

# 平成24年度 地域自殺対策緊急強化補助事業 区市町村

区市町村名	事業区分	事業名	内容
千代田区	対面型相談支援事業	心の相談室	・一般住民を対象にし、精神科医と保健師による心の相談室を開催し、相談・指導援助を行う。
	人材養成事業	ゲートキーパー育成講座	・区職員、一般職員のほか、過去に「精神保健ボランティア養成講座」修了者もフォロー研修として対象とする。
	普及啓発事業	心の健康づくり講演会	・区民向けの心の健康づくりの講演会を開催。(年1回)
	強化モデル事業	心の健康づくり推進会議	・心の健康づくり推進会議を実施。(年1回、庁内・庁外の関係機関がメンバー(精神保健福祉分野の方がメイン))
中央区	人材養成事業	ゲートキーパー養成事業	・区職員、民生委員、区内企業の健康管理に従事する方を対象としたゲートキーパー研修を実施。
	普及啓発事業	自殺予防普及啓発	・リーフレット、メッセージカード、携帯ストラップを作成。 ・垂れ幕、横断幕、ポスター、パネルを作成・掲示する。 ・街頭キャンペーンを実施(9月・3月) ・食品衛生講習会に合わせて、区で作成したリーフレットを配布。
	強化モデル事業	自殺総合対策推進事業	・区や学識経験者や関係行政機関及び医療機関等がネットワークを構築し、相互に連携して、自殺予防を推進する協議会を設置。
港区	普及啓発事業	うつ支援(自殺予防)月間の開催	・区民等を対象とした、うつ支援に関する講演会を開催。 ・職員向け自殺予防講演会の開催。 ・PR活動として、ポスター・チラシの作成、パネルの作成、横断幕の掲示等を行う。 ・港区精神科等の医療機関名簿の作成・配布。
新宿区	人材養成事業	ゲートキーパー養成講座	・職員や地域関係機関を対象としたゲートキーパー養成講座を実施。 ・区民及び地域関係機関を対象に自殺対策講座を実施。
	普及啓発事業	普及啓発事業	・遺族支援リーフレットの作成及び配布。 ・困りごと悩みごと相談窓口一覧を作成・配布。 ・普及啓発用ポケットティッシュを作成、配布。
	強化モデル事業	自殺総合対策会議	・自殺防止の施策の検討や、情報の共有及び連絡調整を行う自殺総合会議の運営
	強化モデル事業	働く人のメンタルヘルス事業	・うつ病当事者の復職・就労のためのふれりワーク講座、フォローアップ講座を実施。 ・うつ病当事者とその家族や支援者のための個別相談を実施。 ・働く人のメンタルヘルスに関するネットワーク連絡会を開催。
文京区	人材養成事業	自殺予防人材養成事業	・職員、区民を対象としたうつ病・自殺対策講演会を実施。(年2回)
	普及啓発事業	普及啓発事業	・啓発リーフレット、ストレスチェックカードの作成・配布。 ・パンフレットを作成。
台東区	人材養成事業	自殺予防人材養成事業	・区職員を対象としたゲートキーパー研修を実施。(年3回)
	普及啓発事業	自殺予防普及啓発事業	・自殺予防啓発講演会を開催。(9月)
	強化モデル事業	自殺対策連絡協議会	・自殺対策連絡協議会を開催。(年2回) ・メンバーは、庁内関係部署、庁外関係機関(医師会、薬剤師会、ハローワーク、警察等)
墨田区	人材養成事業	ゲートキーパー研修	・区職員、民生児童委員、保健衛生協力員などを対象としたゲートキーパー研修を実施。
	普及啓発事業	普及啓発事業	・リーフレット(相談窓口一覧)を作成、配布。 ・区民向けの講演会を開催。 ・未遂者やその家族に配布するリーフレットを作成
	強化モデル事業	ネットワーク会議の実施及び窓口相談マニュアルの作成	・庁内関係部署による連携会議を実施。 ・地域の関係機関によるネットワーク会議を実施。 ・救急外来や精神科等の医療機関によるネットワークを構築。
江東区	人材養成事業	ゲートキーパー養成研修	・区民、職員向けゲートキーパー研修を実施。
	普及啓発事業	自殺総合対策・メンタルヘルス事業	・区民向け講演会を開催。 ・中小企業向けメンタルヘルス対策セミナーを開催。 ・自殺予防啓発ポスター・リーフレットを作成。
	強化モデル事業	こころの体温計(メンタルセルフチェック)事業	・22年度に開始したメンタルセルフチェック事業を継続して実施。

区市町村名	事業区分	事業名	内容
品川区	人材養成事業	人材養成事業	・区職員、地域の関係機関等を対象としてゲートキーパー研修を実施。(年2回)
	普及啓発事業	普及啓発事業	・区民を対象とした自殺予防講演会を開催。(年1回) ・図書館、ホームページに啓発資料を掲示。 ・懸垂幕を掲示。 ・街頭キャンペーンを実施。 ・相談先カード、ティッシュを作成、配布。
	強化モデル事業	強化モデル事業	・自殺予防連絡会を実施。(年1回) ・相談案内先パンフレットを作成。 ・携帯、パソコンによるメンタルチェックを開設。 ・自殺予防政策推進のための分析調査委託を実施。 ・産業保健との学習会(新規事業)
	普及啓発事業	うつ病対策事業	・目黒区法人会及び目黒商工会議所との協働により、復職支援を目的とした「産業保健精神相談」を実施。 ・オリジナルポケットティッシュ配布、区内相談機関リーフレット作成。
大田区	人材養成事業	ゲートキーパー研修	・区職員、民生児童委員、地域包括支援センター職員等を対象としたゲートキーパー研修を実施。(年2回) ・区民や区内在住者を対象に医師による講義を行う。
	強化モデル事業	うつ病初期症状スクリーニングシステム	・携帯電話やパソコンからこころの健康状態を自己チェックするシステムを運用する。(22年度より継続して実施) ・システムの普及啓発用カード、チラシ、ポスターを作成。
世田谷区	人材養成事業	人材養成事業	・関係職員や区民を対象としたゲートキーパー養成講座を年4回実施。(基礎編2回・実践編2回) ・高齢者世代をターゲットにした区版ゲートキーパー手帳を作成。(昨年は若年者向けを作成) ・性的マイノリティに対する理解と対応に関する職員研修会
	普及啓発事業	普及啓発事業	・いのちの日にちなみ、いのちの大切さやこころの健康について考えるフォーラムを開催。 ・こころの体温計(携帯/PCによるメンタルヘルスチェック)について、家族モードを追加して実施。 ・自殺予防月間に合わせて、ポスター・チラシを作成。
	強化モデル事業	自殺対策協議会の運営	・警察や消防、医療機関や民間団体等と自殺対策に関する協議会を実施。 ・協議会にハイリスクアプローチ部会(ハイリスク者支援情報の取りまとめ、薬局等を中心としたネットワーク構築)、情報提供検討部会(若者向け情報媒体の作成、普及啓発)といった作業部会を設置し、より具体的な取組について検討を行う。
	普及啓発事業	精神保健講演会	・メンタルヘルスに関して、5回の講演会を行う。
中野区	対面型相談支援	対面型相談支援事業	・「自殺・うつ・ストレス・とじこもり相談」を実施。(年1回×4箇所) ・「自殺・とじこもり・アルコール依存相談」を実施。(年6回×2箇所)
杉並区	人材養成事業	自殺対策研修事業	・区職員及び地域の関係機関を対象としたゲートキーパー研修を実施。 ・区の相談窓口職員を対象に自殺対策研修を実施。
	普及啓発事業	自殺予防普及啓発事業	・区の自殺予防月間講演会ミニコンサートの開催。 ・ポスター・チラシの作成。 ・街頭キャンペーン(普及啓発用グッズの配布等)
豊島区	人材養成事業	ゲートキーパー養成講座	・区内の薬剤師会と連携して、区内の薬局・ドラッグストアの薬剤師向けのゲートキーパー養成研修を実施。
	普及啓発事業	自殺予防講演会の開催 自殺うつ冊子の配布	・講演会を開催。(年6回) ・自殺うつ冊子 ポスターを作成し、コンビニに掲示する。 ・30歳、35歳区民健診時にパンフレットを配布・郵送する。
	強化モデル事業	自殺・うつ予防対策委員会	・庁内の関係部署、区内の関係機関からなる委員会を開催。
北区	対面型相談支援	精神保健相談	・精神科専門医による面接相談を実施。(3箇所の福祉保健センターで月1~2回、延べ48回)
	人材養成事業	ゲートキーパー研修・職員用ゲートキーパー手帳の作成	・相談窓口職員を対象としたゲートキーパーを実施。(年2回) ・相談窓口職員を対象とした対応マニュアルを作成。
	普及啓発事業	精神保健講演会	・区民を対象としたひきこもりや精神疾患をテーマとした講演会(年6回)と統合失調症の家族教室(2回制)を開催。
	普及啓発事業	区民まつり「健康相談コーナー」 啓発キャンペーン	・「区民まつり」において健康相談コーナーを開催。 ・パンフレットや啓発用グッズを配布する。
	普及啓発事業	33万人健康づくり大作戦 健康づくりフェスティバル講演会	・「笑い」をテーマに講演会を開催。
	普及啓発事業	北区学校保健会	・学校保健会学習会で、PTA会員、学校保健委員、学校医、学校歯科医等を対象に、「ひきこもり・不登校の現在」をテーマに講演会とグループワークを開催。

# 平成24年度 地域自殺対策緊急強化補助事業 区市町村

区市町村名	事業区分	事業名	内容
荒川区	人材養成事業	自殺予防人材育成事業	・庁内の関係部署の職員等を対象としたゲートキーパー研修を実施。(年4回) ・これまでゲートキーパー研修を受講した方に対し、フォローアップ研修を実施。(年1回) ・先進自治体の視察
	普及啓発事業	自殺予防普及啓発事業	・ゲートキーパー研修受講者、関係機関担当者等を対象とした多分野合同研修を実施。(年1回、秋頃) ・区民向け講演会を開催。(1月) ・普及啓発用パンフレット、カード、マグネット等を作成、配布する。 ・自殺予防事業の手引き
	強化モデル事業	自殺予防強化モデル事業	・自殺未遂の連絡を受けた際に、出先から本人及び関係機関連絡または出勤を依頼するため携帯電話を使用。
板橋区	対面型相談支援	35歳区民健診	・35歳区民健診において、メンタルヘルスチェックを行い、相談事業につなげていく。
	人材養成事業	地域自殺予防ゲートキーパー育成シンポジウム	・心の健康サポーター、民生委員、保健医療福祉従事者、区職員等に対する相談対応力向上のためのシンポジウムを実施。
	普及啓発事業	パンフレット配布等	・区健康づくり関連事業等においてチラシ配布及び意識アンケート調査を行い、啓発を促進。
練馬区	人材養成事業	ゲートキーパー研修等事業	・区民等を対象としたゲートキーパー研修や講演会を実施。 ・ゲートキーパー手帳を作成。
	普及啓発事業	自殺防止キャンペーン事業	・自殺予防月間(3月)に、庁舎ロビー等にパネルを展示する。 ・自殺予防月間(3月)に、庁舎等に区報に掲載・配布する。 ・チラシ、ポスターを作成。
足立区	対面型相談支援	雇用・生活・ところと法律の総合相談会	・関係各課、民間団体等が連携し、自殺の要因となるさまざまな分野の相談が受けられる総合相談会を実施(年20日実施)。
	電話相談支援事業	電話相談支援事業	・電話相談窓口を案内するためのカード式チラシを作成・配布することで、相談しやすい環境を整備する。
	人材養成事業	ゲートキーパー研修(初級、中級、上級(多分野合同研修))	・ゲートキーパー研修を実施。(初級年4回、中級年1回、上級年2回(多分野合同研修として実施)) ・ゲートキーパー手帳の改訂を行う。 ・ハイリスク群に関わる団体・グループへ出張し、出前講座を実施。
	普及啓発事業	普及啓発事業	・パネルの設置、ポスター作成、リーフレット作成、クリアファイル作成、懸垂幕の設置等を行う。 ・思春期向け講演会を実施。 ・イベントへのところこのちのコーナーを設置
	強化モデル事業	遺族支援事業	・わかちあいの会の運営を行う。(年11回) ・わかちあいの会リーフレットを作成。
	強化モデル事業	ところこのちの相談支援ネットワークの構築	・庁外では、ところこのちの相談支援ネットワーク連絡会(年2回)、事務連絡会(年2回)を開催。 ・庁内では、ところこのちの相談支援ネットワーク連絡会(年3~4回)、事務連絡会(年3~4回)を開催。
葛飾区	対面型相談支援	専門医によるうつ病相談	・専門医によるところこのちの相談(匿名相談)を実施。
	人材養成事業	ゲートキーパー養成研修	・保健所職員、区の相談窓口職員を対象としたゲートキーパー研修を実施。(年4回)
	普及啓発事業	講演会	・区民を対象とした「うつ」に関する講演会を開催。
	普及啓発事業	相談窓口一覧及び予防啓発用リーフレットの作成	・自殺予防啓発や庁内の相談窓口を掲載したリーフレットを作成。
江戸川区	対面型相談支援事業	総合相談会	・複数の悩みに対して、各分野の専門家が、それぞれ悩みに応じ、支援機関や公的サービスなどをご案内する。
	人材養成事業	人材養成事業	・区民、ファミリー健康推進員、民生委員等を対象としたゲートキーパー研修を実施。
	普及啓発事業	自殺防止キャンペーン	・区民向けの講演会を実施。(3月) ・ポスター、リーフレット(医療機関向け窓口一覧)を作成。 ・図書館等に展示するパネルを作成。 ・自殺防止シンポジウムや講演会の開催
	強化モデル事業	ところこのちの体温計	・携帯やパソコンでメンタルヘルスチェックができるシステムを導入する。
	強化モデル事業	江戸川区自殺防止連絡協議会	・庁内、庁外の関係機関からなる協議会を実施。(年2回程度)

区市町村名	事業区分	事業名	内容
八王子市	人材養成事業	うつ・自殺対策事業	・市職員向けの講演会を実施。
	普及啓発事業	うつ・自殺対策事業	・市民向け講演会等の実施。 ・八王子テレメディア(ケーブルテレビ)及び八王子駅前大型スクリーンによるCM放映。 ・自殺防止に関するパンフレット(2種類)を作成。 ・普及啓発用看板の設置・作成
	強化モデル事業	メンタルチェックシステム「ところこのちの体温計」	・パンフレットや周知カードを作成し、配布することで周知・啓発を図る。
立川市	普及啓発事業	メンタルヘルス教室	・市民を対象に講義、ロールプレイを交えた教室を開催。
	普及啓発事業	睡眠とところこのちの健康	・市民を対象とした、睡眠に関する健康講座を実施。
武蔵野市	対面型相談支援	市民ところこのちの健康支援事業	・メンタルヘルスの問題を抱えた市民(本人、家族、友人)からの相談を面接により受ける。
	電話相談支援事業	市民ところこのちの健康支援事業	・電話相談を実施。 毎週水曜日(午前、午後、夜間(月2回)) 隔週土曜日(午前、午後)
	普及啓発事業	市民ところこのちの健康支援事業	・出前講座を実施。(年6回) ・自殺予防啓発講座を実施。(年2回) ・事業の普及啓発用リーフレット、相談窓口一覧を作成・配布。
	人材養成事業	ゲートキーパー養成研修事業	・相談業務に従事する庁内職員、関係機関職員を対象に実施(2回)、民生委員対象向けに1回実施。
青梅市	普及啓発事業	自殺予防啓発事業	・キャンペーンを実施し、普及啓発グッズやリーフレットを配布。(5月、10月、11月) ・講演会を開催。
	人材養成事業	ゲートキーパー講習会の実施	・講習会を開催。
	強化モデル事業	メンタルチェックシステム「ところこのちの体温計」	・「ところこのちの体温計」を管理。
府中市	人材養成事業	ゲートキーパー研修	・職員を対象としたゲートキーパー研修を実施。
	普及啓発事業	講演会	・市民を対象とした講演会を開催(年2回)。
	普及啓発事業	自殺強化月間普及啓発運動	・街頭キャンペーンで、ポケットティッシュ、チラシ等を配布。 ・保健センター分館に自殺予防特設コーナーを設置し、パネル、リーフレット等を設置。
昭島市	普及啓発事業	心の健康づくり事業	・介護や育児でストレスや慢性疲労を感じている人を対象とした「リフレッシュ教室」を開催する。教室に参加した人には自殺予防対策のリーフレットを配布。
調布市	対面型相談支援	精神障害者相談事業	・市民や相談担当職員等を対象とした、精神保健福祉士による対面相談を実施。
	人材養成事業	精神障害者相談事業	・相談担当職員等を対象とした、精神科専門医によるスーパーバイズを実施。
	普及啓発事業	自殺予防啓発事業	・市民等を対象とした講演会を開催。(9月・3月) ・普及啓発用のリーフレットを配布。
町田市	人材養成事業	人材養成事業	・窓口職員を対象としたゲートキーパー研修を実施。(年2回)
	強化モデル事業	強化モデル事業	・自殺防止ネットワーク会議委員謝礼 ・リーフレット作成 ・町田市自殺対策基本方針策定支援委託 ・他市視察
小金井市	普及啓発事業	自殺対策緊急強化事業	・若年層を対象とした「いのちの大切さ」を啓発するための映画上映会を行う。
日野市	人材養成事業	自殺対策職員研修	・窓口職員を対象としたゲートキーパー研修を実施。(年2回)
	普及啓発事業	自殺対策啓発事業	・市民を対象とした啓発やパネルディスカッションを実施。
	強化モデル事業	わかちあいの会運営事業	・わかちあいの会の運営を行う。(年6回)
東村山市	強化モデル事業	日野市自殺総合対策基本計画検討	・条例制定を受けて、基本計画を作成するにあたり、有識者等による検討委員会を実施。
	普及啓発事業	普及啓発事業	・ところこのちの健康をテーマとした市民向けの講演会を開催(年3回)。 ・普及啓発用リーフレットを購入。

# 平成24年度 地域自殺対策緊急強化補助事業 区市町村

区市町村名	事業区分	事業名	内容
国分寺市	人材養成事業	ゲートキーパー養成講座	・庁内職員を対象としたゲートキーパー養成講座を実施。
	普及啓発事業	こころの体温計(メンタルヘルスチェックシステム)	・こころの体温計を導入する。周知にあたっては、市の相談窓口を盛り込んだチラシやカードを作成。
国立市	人材養成事業	こころの健康づくり	・市職員および福祉関連市外郭団体施設職員を対象としたゲートキーパー養成講座を実施。
	普及啓発事業	こころの健康づくり	・市民を対象とした映画会を開催。 ・市報へ掲載。
福生市	普及啓発事業	自殺予防啓発事業	・ポケットティッシュ、リーフレットを作成し、街頭で配布。 ・心の健康講演会を開催。
狛江市	普及啓発事業	こころの健康講座～いのち・つながる講座～	・こころの健康・いのちの大切さをテーマとした講演会を実施(年2回)。
東大和市	対面型相談支援	自殺予防相談事業	・専門医・保健師等による市民を対象とした相談事業を実施。(年10回)
	人材養成事業	人材養成事業	・専門医による庁内関係職員、保健師を対象とした研修を実施。
	普及啓発事業	自殺予防啓発事業	・講演会を開催する。(年3回) ・啓発用パンフレット、ポスター、パネルを作成・掲示。 ・図書館にて自殺予防関係図書や視聴覚教材の貸し出し。
清瀬市	人材養成事業	ゲートキーパー養成研修事業	・広く一般市民と接する機会のある清瀬市健康づくり推進員と民生・児童委員、その他希望する一般市民を対象にゲートキーパー養成研修を実施。
	普及啓発事業	自殺予防啓発事業	・年代別に普及啓発を行う。 子供・中学生に対し、いのちの大切さを伝える 高齢者:「うつ予防」に関する出前講座 一般成人:自殺予防に関する講演会(年2回) ・パンフレットの配布、リーフレットの作成・配布。
東久留米市	普及啓発事業	心のヘルスサポーター講座	・わくわく健康プラン東くろめ推進部員、市民等を対象とした「心のヘルスサポーター講座」を実施(全5回、うち1回は講演会)。 ・サポーターフォロー講座 ・心の健康づくりについてのパネルを作成し、展示を実施。 ・こころのヘルスサポーター手帳の作成・配布。 ・心の健康づくりについてのリーフレットを配布。
武蔵村山市	人材養成事業	自殺対策運営会議	・学識経験者又は専門家の助言を受け、これから市が取り組む自殺対策の方向性を検討する会議を年4回開催。
	普及啓発事業	自殺対策啓発事業	・市民や関係者等を対象とした講演会を開催。
多摩市	人材養成事業	人材養成事業	・市職員対象の庁内研修を実施。 ・民生委員対象の研修
稲城市	普及啓発事業	自殺予防啓発事業	・うつ病予防講演会を開催(年2回)
		こころの健康づくり推進事業	・5月15日より「こころの体温計」の運用開始。
羽村市	人材養成事業	市職員向けメンタルヘルス研修	・2日間開催予定。市職員、部長級・課長級職員58名参加予定。
西東京市	人材養成事業	ゲートキーパー養成	・市職員を対象としたゲートキーパー研修を実施(年1回)。
	普及啓発事業	普及啓発事業	・市民向け講演会・相談会 ・パネル作成 ・予防月間(9月・3月)中のチラシ配布
奥多摩町	人材養成事業	ゲートキーパー養成講座	・関係職員や民生委員等を対象としたゲートキーパー研修を実施。
	普及啓発事業	自殺予防啓発事業	・街頭キャベーンを実施。 ・市民等を対象としたメンタルヘルス講演会を開催。 ・見守りについてのパンフレットを作成。 ・メンタルヘルスについてのミニ講座を実施。
小笠原村	人材養成事業	ゲートキーパー養成事業	・相談業務に関わる関係者等を対象としたゲートキーパー養成研修を実施。 ・島民向けセミナー(うつ対策)を実施。
	強化モデル事業	精神科医と一般かかりつけ医との連絡会議及び相談体制の構築	・かかりつけ医として診療所の医師が相談しやすい体制を作るため、年2回の連絡会議を開催。